

広告媒体連携

2023年1月1日版

株式会社シナブル

# 目次

目次	2
1. Google	3
1-1. 広告アカウントに登録	3
1-2. MCCアカウントに登録して 開発者トークンを生成	3
1-3. Google API Consoleでクライアント ID とクライアントシークレットを生成	4
1-4. Refresh Tokenを生成	6
2. Meta	10
2-1. Meta Business アカウントと広告アカウント登録	10
2-2. Meta for Developerでアプリ作成	11
2-3. システムユーザーを生成	12
2-4. Access Tokenを生成	13
3. Yahoo	15
3-1. 広告アカウント登録	15
3-2. Yahoo!広告 APIにお申し込み	16
3-3. アプリケーションの登録	16
3-4. Refresh Tokenを生成	17
3-5. サイトリターゲティングID 生成	18

# 1. Google

ECIでセグメントした顧客のリストをGoogle Adsのオーディエンスセグメントの顧客リストに登録します。  
登録された顧客リストはGoogle広告のターゲット設定で利用されます。

Googleへ自動連携するには下記の情報が必要です。

- 広告アカウントID
- 開発者トークン
- クライアントIDとクライアントシークレット
- Refresh Token

## 1-1. 広告アカウントに登録

<https://ads.google.com/>

上記のURLでユーザを登録してください。

□の\*\*\*\_\*\*\*\_\*\*\*が広告アカウントIDです。

The screenshot shows the Google Ads interface with the following details:

- Top navigation bar: Google Ads, search icon, report icon, tools and settings icon, update icon, help icon, notification icon.
- Header: 概要 (Overview) tab selected, date range: 2022年9月28日～10月25日, filters: キャンペーンのステータス:すべて;広告グループのステータス:すべて, download button, export button.
- Left sidebar: 最適化案 (Optimization), 分析情報 (Analysis), キャンペーン (Campaigns), 広告グループ (Ad Groups), 広告とアセット (Ads & Assets).
- Main content area: Displays campaign statistics: クリック数 (Clicks), コンバージョン (Conversions), コンバージョン単価 (Conversion Cost), 費用 (Cost).

## 1-2. MCCアカウントに登録して開発者トークンを生成

### 1-2-1. クライアントセンター(MCC)アカウント(Manager Account)加入

開発者トークンを取得するにはGOOGLE広告クライアントセンター(MCC)へ登録が必要です。

<https://ads.google.com/home/tools/manager-accounts/>

APIセンター(ツール & 設定 & 設定 & セットアップ > APIセンター)を開きます。

開発者トークンが表示されます。

The screenshot shows the Google Ads API Center with the following details:

- Top navigation bar: Google Ads, account info: scinable mcc 294-598-0382, APIセンター (API Center), search icon, report icon, tools and settings icon, update icon, help icon, notification icon.
- Header: APIアクセス (API Access) section, developer token: M361... (redacted)2Q, access rights: ベーシック アクセス (Basic Access).
- Developer details: API連絡先メールアドレス: calvin@scinable.com, 会社名: 株式会社シナブル (Scinable Co.,Ltd.), 会社のURL: https://www.scinable.com, 会社タイプ: 広告主, 用途: Customer MatchでCRM dataを自動連携, 主たる事業所の所在地: 日本.

## 1-2-2. ツールと / API センターページでベーシックアクセスを申請する

APIアクセスのアクセス権は最初にテストアカウントになります。本番で利用するにはベーシックアクセス権限が必要です。

API アクセス

お客様の開発者トークンは、現在 [テストアカウントへのアクセス](#) が有効になっています。本番環境のアカウントを使用するには、[アクセス権] でベーシックアクセスを申請する必要があります。



開発者トークン I2qWq2LcuQ6RObwAtTtwSQ

アクセス権 テストアカウント ベーシックアクセスを申請する □

「ベーシックアクセス申請する」をクリックして申請してください。

承認が下りたらアクセス権がテストアカウントからベーシックアクセスに変更されます。

承認には数日が掛かります。

## 1-3. Google API Consoleでクライアント ID とクライアントシークレットを生成

Google広告を自動連携するにはGoogle APIの利用登録が必要です。

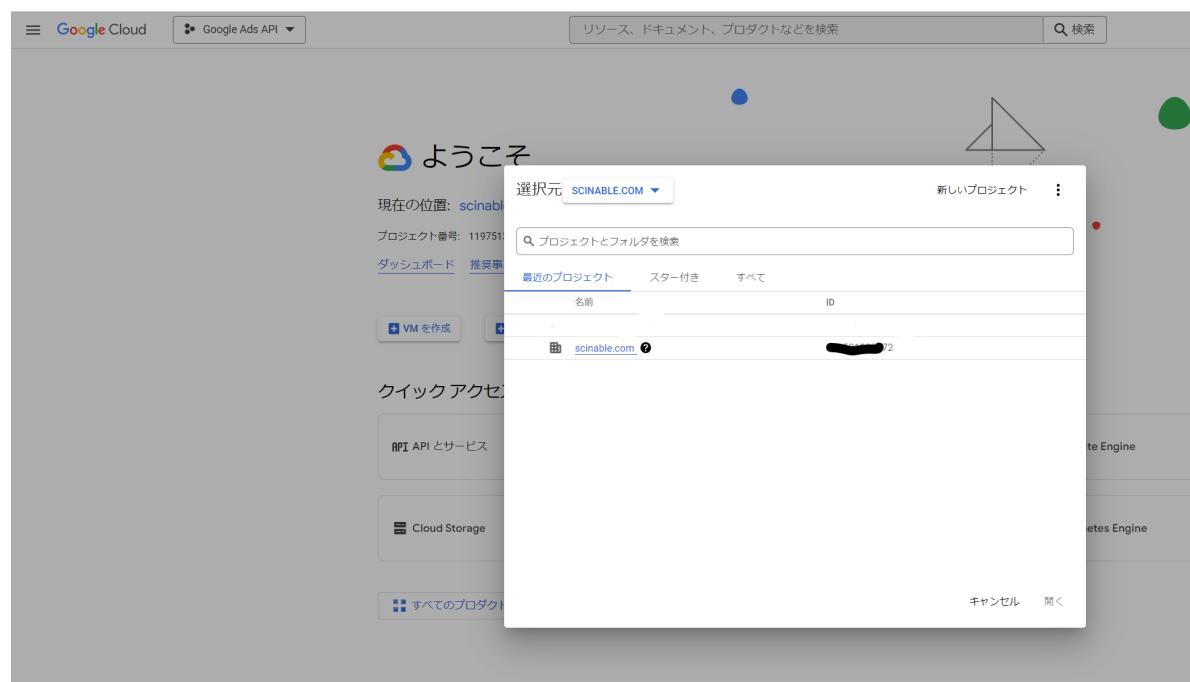
下記URLで登録します。

<https://console.cloud.google.com/project>

詳細な説明は下記URLをご参照ください。

[https://developers.google.com/google-ads/api/docs/oauth/cloud-project#create\\_a\\_client\\_id\\_and\\_client\\_secret](https://developers.google.com/google-ads/api/docs/oauth/cloud-project#create_a_client_id_and_client_secret)

### 1-3-1 プロジェクトを作成する



Google Cloud リソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索 検索

ようこそ

選択元 SCINABLE.COM

新しいプロジェクト

プロジェクト名: scinable.com

名前: scinable.com

ID: 1197512

キャンセル 閉く

新しいプロジェクトをクリックしてプロジェクト名を入力して登録します。

Google Cloud リソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索 検索

新しいプロジェクト

プロジェクト名\* Google Ads API

プロジェクト ID: alert-diode-369408。後で変更することはできません。 編集

組織\* scinable.com

プロジェクトに関する組織を選択します。この選択を後で変更することはできません。

場所\* scinable.com 参照

新規組織またはフォルダ

作成 キャンセル

### 1-3-2 プロジェクトで Google Ads API を有効にする

Cloud の概要 >

立場: scinable.com > Google Ads API

ノード番号: 119751310729 プロジェクト ID: sacred-gard...

カード 推奨事項

API API とサービス > 有効な API とサービス

お支払い ライブアリ でクエリを実行 GKE クラウド

IAM と管理 認証情報 OAuth 同意画面 ページの使用に関する契約

マーケットプレイス Compute Engine IAM と管理

APIとサービスの有効なAPIとサービスに移動します。

API API とサービス API とサービス + API とサービスの有効化

有効な API とサービス ライブアリ 認証情報

1時間 6時間 12時間

「+ APIとサービスお有効化」をクリックして、Google Ads APIを適用してください。

### 1-3-3 クライアント ID とクライアントシークレットを作成する

ナビゲーションメニュー リソース、ドキュメント、プロダクトなど 検索

認証情報 + 認証情報を作成 削除

有効な API とサービス 有効な API にアクセスするための認証情報を作成します。 詳細

ライブラリ API キー

認証情報 表示する API キーがありません

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

OAuth 2.0 クライアント ID

「+ 認証情報を作成」をクリックして登録する クライアント ID と クライアントシークレット が表示されます。  
認証済みのリダイレクトURIには1-4のRefresh Token生成時利用されます。

<https://www.scinable.com>を指定してください。

名前*	EC Intelligence	クライアント ID	[REDACTED] 10790-61dakve049h1119imop[REDACTED].googleusercontent.com
OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。		クライアントシークレット	GOCS[REDACTED]474611I6T11Yd5KMc
		作成日	2022年6月18日 9:19:07 GMT+9

**下で追加する URI のドメインは、[OAuth 同意画面に承認済みドメイン](#)として自動で追加されます。**

**承認済みの JavaScript 生成元** [?](#)

ブラウザからのリクエストに使用します

[+ URI を追加](#)

**承認済みのリダイレクト URI** [?](#)

ウェブサーバーからのリクエストに使用します

**URI 1 \*** <https://www.scinable.com>

[+ URI を追加](#)

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

[保存](#) [キャンセル](#)

## 1-4. Refresh Tokenを生成

<https://developers.google.com/identity/protocols/oauth2/web-server#exchange-authorization-code>

### 1-4-1 Access Token生成

```
https://accounts.google.com/o/oauth2/v2/auth?response_type=code
&client_id=クライアントID
&redirect_uri=https%3A%2F%2Fwww.scinable.com
&scope=https%3A%2F%2Fwww.googleapis.com%2Fauth%2Fadwords
&access_type=offline
&prompt=consent
&include_granted_scopes=true
```

ブラウザで上記のURLを開くとGoogle ログイン画面が表示されます。ログインすると認証済みのリダイレクトURIに指定したURLにAccess Tokenがcodeパラメータで追記されて表示されます。





許可をクリックするとAccess Tokenが発行されます。

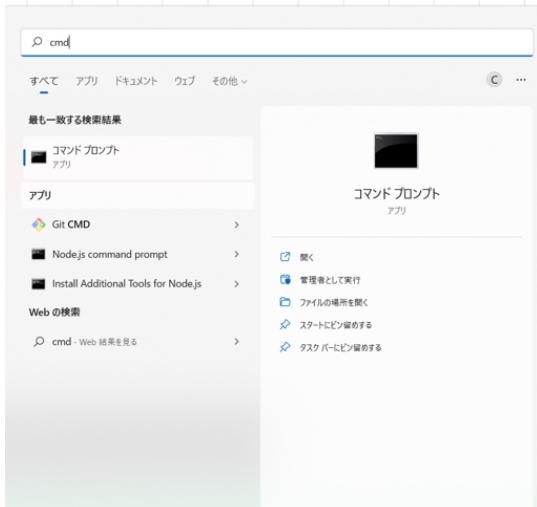
SCINABLE

価格 機能 事例 他との違い ブログ よくある質問 採用

[https://www.scinable.com/?state=adecab532f&code=\\*\\*\\*\\*\\*&scope=https://www.googleapis.com/auth/adwords](https://www.scinable.com/?state=adecab532f&code=*****&scope=https://www.googleapis.com/auth/adwords)

URLのcodeの値がAccess Tokenです。コピーして保存してください。

#### 1-4-2 Refresh Token生成



Windowsのコマンドプロンプトを起動して下記のcurlコマンドを実行します。

```
C:\Users>curl \
-d code=Access Token \
-d client_id=クライアントID \
-d client_secret=クライアントシークレット \
-d redirect_uri=https%3A%2F%2Fwww.scinable.com \
-d grant_type=authorization_code https://oauth2.googleapis.com/token
```

実行が成功すると**refresh\_token**が表示されます。

```
{
"access_token": "*****",
"expires_in": 3600,
"token_type": "Bearer",
"refresh_token": "*****"
}
```

## 2. Meta

ECIでセグメントした顧客のリストをMetaのオーディエンスに登録します。  
登録された顧客リストはMeta広告のターゲット設定で利用されます。

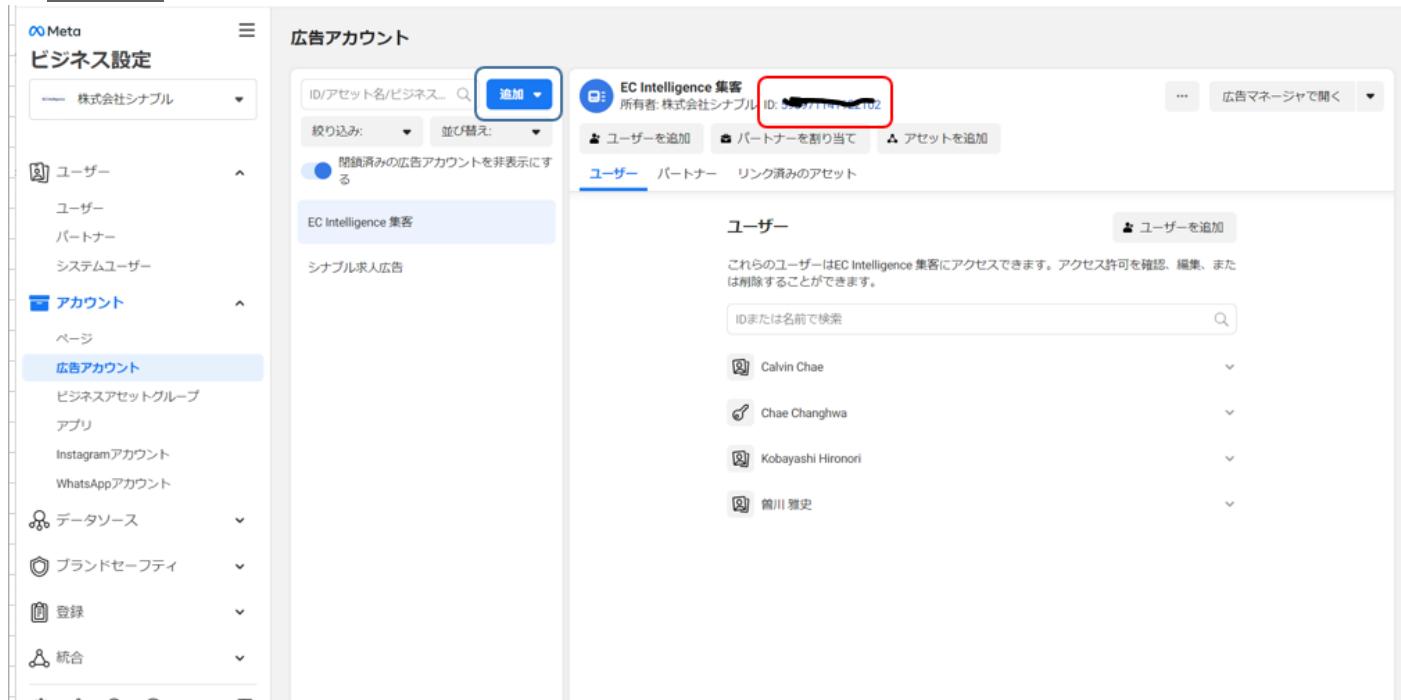
Metaへ自動連携するには下記の情報が必要です。

- 広告アカウントID
- アプリIDとapp secret
- Access Token

### 2-1. Meta Business アカウントと広告アカウント登録

<https://business.facebook.com/>

ビジネスアカウントの登録が終わったら、ビジネス設定画面に移動、  
広告アカウントの「追加」ボタンをクリックして、広告アカウント追加してください。  
□の\*\*\*-\*\*\*-\*\*\*が広告アカウントIDです。



The screenshot shows the left sidebar with 'ビジネス設定' selected, and the main area titled '広告アカウント'. A blue button labeled '追加' (Add) is prominent. Below it, there's a search bar and a dropdown menu. A red box highlights the 'ID/アセット名/ビジネス...' input field, which contains the text 'EC Intelligence 集客'. To the right, a card displays '所有者: 株式会社シナプル' and 'ID: 5907714122102'. Below this are tabs for 'ユーザー' (User), 'パートナー' (Partner), and 'アセット' (Asset). On the right, a list of users is shown with their names: Calvin Chae, Chae Changhwa, Kobayashi Hironori, and 鮎川 雄史.

### 2-2. Meta for Developerでアプリ作成

<https://developers.facebook.com/>

## 2-2-1. 「アプリを作成」ボタンをクリックして、ビジネスタイプのアプリを作成します。

The screenshot shows the Meta for Developers dashboard with the 'Business' app type selected. The search bar at the top right contains the text 'アプリ名またはアプリIDで検索' (Search by app name or ID). A green button labeled 'アプリを作成' (Create app) is visible in the top right corner.

タイプはビジネスを選択します。

The screenshot shows the 'Create App' wizard. Under the 'Type' section, the 'Business' option is selected. The main panel displays the 'App Type Selection' step, which states that app type cannot be changed after creation. It shows two options: 'Business' (selected) and 'Personal'. The 'Business' option is described as using business access tokens and features like Pages, Events, Groups, Ads, Messenger, WhatsApp, and Instagram Graph API.

アプリ名とメールアドレス、ビジネスアカウントを選択します。

The screenshot shows the 'Basic Information Input' step of the 'Create App' wizard. The 'Type' section is checked. The main panel shows fields for 'App Name' (set to 'Ads'), 'Email Address' (set to 'calvin@scinable.com'), and 'Business Account - Optional' (set to '株式会社シナブル'). A note at the bottom states that users must agree to the Facebook Platform Terms of Service and Developer Policy before proceeding.

アプリの生成が終わったら、ベーシックページに移動します。

アプリID、app secretが表示されます。

The screenshot shows the 'Settings' section of the Facebook App Dashboard. It includes fields for 'App ID' (redacted), 'app secret' (redacted), 'Display Name' (ECIntelligence), 'Name Space', 'App Domains', 'Contact Email' (calvin@scinable.com), 'Privacy Policy URL', 'Terms of Service URL', 'App Icon (1024x1024)', and 'Category'. The 'Category' dropdown is set to 'Select Category'.

## 2-2-2. 「商品を追加」ボタンをクリックして、マーケティングAPIを追加します。

The screenshot shows the 'Marketing API' integration option highlighted with a blue box. Other options shown include Instagram Graph API, Messenger, ThreatExchange, Webhooks, and WhatsApp.

## 2-2-3. プライバシーポリシーのURLを入力して、アプリのモードをライブに変更します。

The screenshot shows the 'Mode' switch at the top of the dashboard being changed from 'Development' to 'Live'.

## 2-3. システムユーザーを生成

<https://business.facebook.com/>

ビジネス設定のシステムユーザーにページに移動します。

「追加」ボタンをクリックして、システムユーザーを登録します。

登録したシステムユーザーに「アセットを追加」ボタンをクリックして、すでに登録した広告アカウントとアプリを追加します。

ビジネス設定

システムユーザー

名前またはIDで絞り込み  追加

権限: 管理者アクセス

① アクセストークンを生成中

システムユーザーが生成できるのは、アプリレビューで認められたアクセス許可のアクセストークンのみです。

新しいトークンを生成 トークンを取り消す アセットを追加

割り当てられたアセット

● アセットを追加

● (システムユーザー)さんがアクセスできるアセットです。アクセス許可を確認・管理してください。ここからアセットの追加や削除ができます。

IDまたは名前で検索  検索

ページ EC Intelligence

広告アカウント EC Intelligence 集客

アプリ ECIntelligence

シナプル求人広告

## 2-4. Access Tokenを生成

<https://business.facebook.com/>

「新しいトークンを生成」ボタンをクリックして、アクセストークンを生成します。

利用可能なアクセス許可でads\_managementがチェックされているか確認ください。

トークンを生成画面に**アクセストーク**が表示されます。生成されたアクセストークは後で表示ができないので、別の場所に保存してください。

ビジネス設定

システムユーザー

名前またはIDで絞り込み  追加

権限: 管理者アクセス

① アクセストークンを生成中

システムユーザーが生成できるのは、アプリレビューで認められたアクセス許可のアクセストークンのみです。

新しいトークンを生成 トークンを取り消す アセットを追加

割り当てられたアセット

● アセットを追加

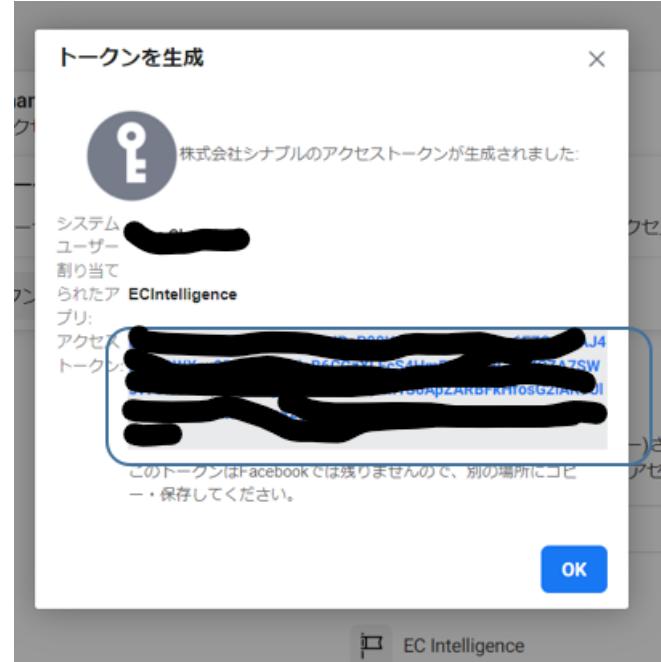
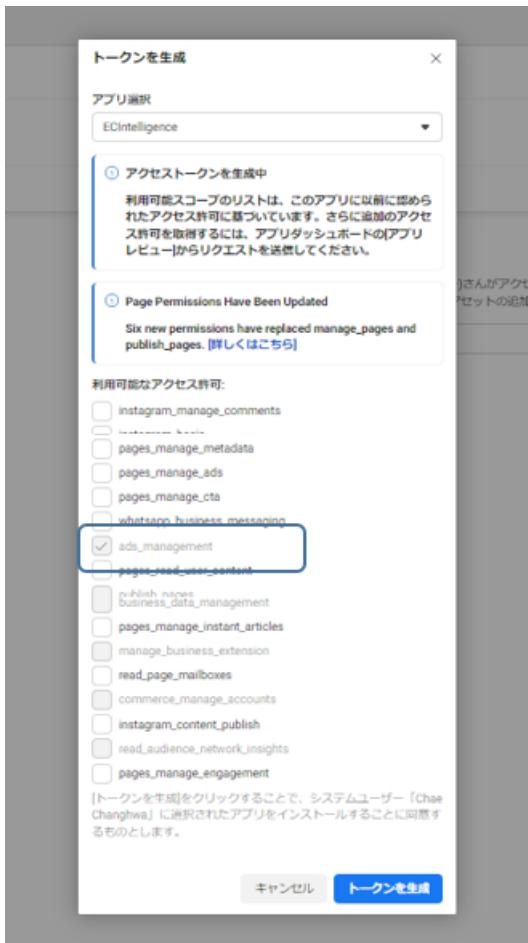
● (システムユーザー)さんがアクセスできるアセットです。アクセス許可を確認・管理してください。ここからアセットの追加や削除ができます。

IDまたは名前で検索  検索

ページ EC Intelligence

広告アカウント EC Intelligence 集客

アプリ ECIntelligence



### 3. Yahoo

ECIでセグメントした顧客のリストをYahoo ディフォルト広告のオーディエンスリストに登録します。  
登録された顧客リストはYahoo ディフォルト広告のターゲット設定で利用されます。

Yahooへ自動連携するには下記の情報が必要です。

- ディスプレイ広告ID
- クライアントIDとクライアントシークレット
- Refresh Token
- サイトリターゲティングID

#### 3-1. 広告アカウント登録

<https://ads-promo.yahoo.co.jp/>

アカウントを登録すると検索広告とディフォルト広告アカウントが生成されます。

Yahoo!広告 APIのお申し込みには、法人管理権限を持つビジネスIDでのログインが必要です。



ECIで利用するのは**ディフォルト広告ID**です。



#### 3-2. Yahoo!広告 APIにお申し込み

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/startup-guide/apply-api-use.html>

##### 【B】ビジネスIDをお持ちでない場合

«Yahoo!広告をご利用予定の場合»

1.以下のリンクより、Yahoo!広告にお申し込みいただき、ビジネスIDの発行をしてください。

[Yahoo!広告 お申し込みフォーム](#)

2.1で発行した法人管理権限を持つビジネスIDでログインしYahoo!広告 APIにお申し込みください。

[Yahoo!広告 API お申し込みフォーム](#)

契約種別は「広告主」を選んでください。

● 契約種別  ▼

ブルダウソーメニューをクリックして、お客様に当たる契約種別を選択します。契約種別の選択肢は以下のとおりです。

名称	説明
Yahoo!広告 正規代理店	Yahoo!広告の正規代理店としてご契約済みの場合
広告主	Yahoo!広告を利用中で、他の種別に該当しない場合
ツールプロバイダー	APIでツールを開発している場合（開発予定を含む）
運用代行	他社の広告運用を代行している場合（代行予定を含む）

運営サイトURL（半角）  ※ 「ツールプロバイダー」を選択した場合は、Yahoo!広告 APIを利用する予定のサービスURLを入力してください。

### 3-3. アプリケーションの登録

Yahoo!広告 APIをデベロッパーのアプリケーションで利用するには、Yahoo!広告 API管理ツールからの登録が必要です。

<https://connect-business.yahoo.co.jp/cooperation>

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/startup-guide/app-registration.html>  
を参考ください。

認証済みのリダイレクトURIには3-4のRefresh Token生成時利用されます。

<https://www.scinable.com>を指定してください。

アプリケーション名  8/30  
| この項目の入力内容はアプリケーション利用者にも表示されます。

アプリケーションの説明  9/300  
| この項目の入力内容はアプリケーション利用者にも表示されます。

リダイレクトURI   24/500  
| 認可後に、アプリケーションにリダイレクトするためのURIを入力します。  
「追加」ボタンを押して、最大50件まで追加できます。  
リダイレクトURIがない場合は、半角英字で「oob」と入力してください。

スコープ  ▼  
| この項目の入力内容はアプリケーション利用者にも表示されます。

登録が終わるとクライアントID、クライアントシークレットが表示されます。

### 3-4. Refresh Tokenを生成

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/startup-guide/api-call.html>

#### 3-4-1. 認可コード

下記のURLをブラウザで開いてください。

```
https://biz-oauth.yahoo.co.jp/oauth/v1/authorize?response_type=code
&client_id=クライアントID
&redirect_uri=https%3A%2F%2Fwww.scinable.com
&scope=yahooads
```

広告運用の対象であるYahoo! JAPANビジネスIDでログインすると、認可画面が表示されるので、アプリケーション利用者は「承認」をクリックします。



アプリケーション利用者が承認した場合、エンドポイントに設定したリダイレクトURIへリダイレクトされ、認可コード(code)が渡されます。

なお、認可コードは10分経過すると無効化されます。

scinable.com/?code=2c4f484490633b6b

SCINABLE

EC Intelligence

BtoC・EC・店舗向け  
LTVが向上する  
マーケティング自動化ソフトウェア

コンバージョン率改善から、リピート顧客育成まで

—— 3分でわかる！ EC Intelligence ——



#### 3-4-2. 認可APIヘリクエスト

認可コードを使って、下記のURLをブラウザで開いてください。

```
https://biz-oauth.yahoo.co.jp/oauth/v1/token?grant_type=authorization_code
&client_id=クライアントID
&client_secret=クライアントシークレット
&redirect_uri=https%3A%2F%2Fwww.scinable.com
&code=認可コード
```

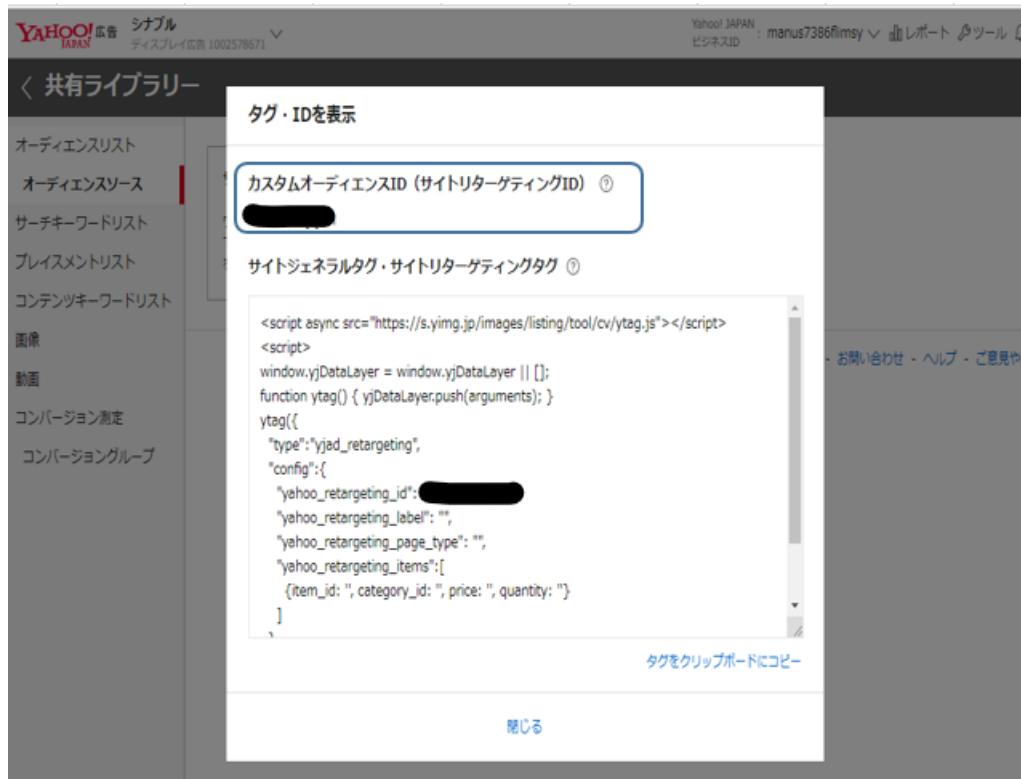
実行が成功するとrefresh\_tokenが表示されます。

```
{  
"access_token": "*****",  
"expires_in": 3600,  
"token_type": "Bearer",  
"refresh_token": "*****"  
}
```

### 3-5. サイトリターゲティングID 生成

<https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/ydn/articledetail?lan=ja&aid=1397>

上記URLのサイトリターゲティングタグの確認、および設置手順をご参考ください。



サイトリターゲティングIDが表示されます。

ウェブサイト訪問ユーザー、条件のオーディエンスリストを作成する場合は、サイトリターゲティングタグの取得に加えて、広告主様のサイトの全ページにタグの設置が必要です。

サイトリターゲティングタグを設置することで、タグを設置したページを訪問したユーザーの閲覧履歴を弊社のサーバー上に蓄積し、訪問履歴のあるユーザーに対して広告を表示します。

ECIの広告連携にはタグを広告主様のサイトへ設定は必須ではありません。